



# がくとう

令和3年11月29日発行  
校長 伊藤 栄司  
12月号 No. 8

## 狛江市ぶらり歴史探索② ～小足立～

校長 伊藤 栄司

ぶらり歴史探索の2回目は小足立です。以前勤務していた和泉小学校までの通勤途中に小足立八幡神社があり、時々、小足立の由来について考えながら歩いていました。足立は名字や区の名前になっているのでよく聞きますが、小足立は初めて聞く名前だったのでなぜ足立に「小」がつくのかと長年、疑問に思っていました。

### 京都に近い上小足立

現在の住所でいうと西野川2～4丁目のあたりが上小足立、東野川2・3丁目あたりが下小足立と定められていました。覚東と同じようにより京都に近い西側が上手とされ、少しでも遠くなる東側が下手です。完全に分断されていた覚東とは違い、上小足立と下小足立は御代橋のあたりでつながっていました。

地元の方は西側の上小足立を箕和田と呼ぶことが多く、今でも野川にかかる箕和田橋やみのわだ公園として名前が残っています。一方、下小足立は「下」をとり小足立と呼ぶことが多いそうです。

### 小足立の由来

1935年に刊行された「狛江村誌」には、古代の豪族であった強頸氏(こわくび)の居館がかつてこの地にあり、強館(こわだち)と呼ばれておりそこから小足立の地名が生まれたと書かれています。強頸氏は足立郡の大宮から移住してきたとの記録もあり、足立の名が使われたのではないかと想像しています。

一方、1830年に完成した『新編武蔵國風土記稿』によると「郷庄ノ唱ハツタヘス」とあり、村名の由来は伝わっていないともあります。年代の古い方の資料に由来はわからないとあるので疑問は残りますが、古代の豪族と聞くとそちらの説を採用したくなります。

### 忍者の里？小足立

また、1645年頃書かれた「武蔵田園簿」によると「伊賀衆 知行 小足立村」とあります。つまり、伊賀から来た人々が小足立村を治めていたということです。江戸時代の徳川政権は、諸藩の動きを常に監視するために間諜を放っていました。間諜には伊賀忍者が当てられていて、皇居の半蔵門は伊賀者忍者服部半蔵の屋敷があったことでも有名です。

幕府の招きに応じて集団で移住してきた伊賀の人々は小足立村で暮らしながら江戸城の警備や他藩の間諜として活躍したのではないかと思います。当時の資料には和泉村など狛江の五つの村の知行(治めていた人)の名前は残っているのですが、小足立村だけは全く史料がないことも、秘密裏に行動する忍者らしいエピソードです。

### 今も残る昔の地名

昭和52年の住居表示の変更により現在の地名に変わりましたが、昔から親しまれた地名は今でも多く残っています。前原公園、みつおさ通り、中村児童公園などは全て昔の地名が付けられています。昔はここで忍者が修行をしていたかもしれないと思いながら、歴史散策をしてみたいはいかがでしょうか。

※参考文献:「小足立の民族」狛江市市史編集専門委員会「狛江市の歴史」井上孝

<p><b>【12月の予定】</b></p> <p>2日(木)5時間授業</p> <p>6日(月)安全指導日 委員会活動</p> <p>7日(火)保護者会(1・2)</p> <p>8日(水)4時間授業</p> <p>9日(木)保護者会(5・6)</p> <p>10日(金)5時間授業</p>	<p>13日(月)クラブ活動</p> <p>こころの劇場動画視聴期間始(6)</p> <p>16日(木)保護者会(3・4)</p> <p>17日(金)避難訓練</p> <p>こころの劇場動画視聴期間終(6)</p> <p>20日(月)4時間授業</p> <p>21日(火)4時間授業</p> <p>22日(水)給食終</p>	<p>23日(木)D時程・大掃除</p> <p>24日(金)D時程・終業式</p> <p>27日(月)冬季休業日始</p> <p><b>【1月の予定】</b></p> <p>1月10日(月)成人の日・冬季休業日終</p> <p>11日(火)D時程・始業式</p> <p>12日(水)給食始</p>
---	--	--

## 12月の生活目標：「整理整頓をしっかりとしよう」

今学期も終わりに近づいています。2学期を気持ちよく終わるために、学習面だけでなく、生活面もしっかりまとめをしていきます。その一つが身の回りの「整理整頓」です。

今年度は、休み時間に分散して清掃活動を行っています。子供たちは、周りの状況を見て工夫しながら掃除をしています。「工夫しながら」活動する姿勢は、みんなが気持ちよく生活できることにつながります。また、学期末は自分で使う机やロッカーだけでなく、みんなで使う物も念入りに綺麗にします。整理整頓された環境は、気持ちよく生活ができるだけでなく、物を大切にできる態度も育ちます。

冬休みに向けて、たくさんの物を持ち帰ります。記名や補充をご確認ください。すっきりした気持ちで新年を迎えられるよう、指導していきます。  
(生活指導委員会：榮 有紀子)

## 1年生 校外学習・遠足（前原公園）の感想

10月26日（火）に校外学習で前原公園に行きました。公園では、グループごとに忍者になりきってオリエンテーリングに挑戦したり、生活科の学習で使うどんぐりを拾ったりしました。子供たちは、交通ルールや公共の場所を使う時のマナーなども意識して過ごすことができ感心しました。遠足から帰ってきた子供たちはとても満足した様子で、ロク々に楽しかったことを話してくれました。遠足後に書いた感想の一部を紹介します。

1組 みんなでにんじやりばんばんを踊ったり、クイズで二種類のどんぐりを探したりしたのが楽しかったです。(H・T)  
初めてみんなで弁当を食べました。足をローラー滑り台に乗せるとすごいスピードで滑りました。また行きたいです。(H・Y)

2組 遠足でオリエンテーリングをしました。班のみんなと『にんじやりばんばん』を踊ったのが楽しかったです。(T・H)  
穴が開いているどんぐりが多くて、きれいなどんぐりを探すのが大変でした。みんなと仲良く過ごせてよかったです。  
(N・S)

3組 初めて遠足に行って、トンボが指に止まって面白かったです。また、行きたいです。秘密基地もあって、楽しかったです。(S・K)  
私は忍者修業ができて嬉しかったです。何回か行ったこともあるけれど、迷路があるなんて知らなかったのでびっくりしました。前の日まで雨だったのに晴れて嬉しかったです。(I・R)

4組 前原公園に行って、友達とミッションクリアしたり、自由遊びでかくれんぼや鬼ごっこをしたり楽しかったです(W・T)  
私は、最後の自由遊びで、トンボ池に行きました。ザリガニは、はさみが大きかったです。びっくりしました。(K・K)  
※読みやすいように一部漢字に変えてあります。

## 来年度のクラブ活動について

来年度のクラブ活動に新しいクラブができます。体育館を使ったインドアスポーツやタブレット端末を活用したゲームプログラミングクラブ、リサーチクラブ等を新しくしました。クラブ発足時に、どんな活動ができるか、またどんな活動がしたいかを子供たちが話し合い計画していきます。クラブ活動を通して、協調性、自発性を大切に指導していきます。  
(特別活動委員会：清水 亮輔)

クラブ	活動内容	クラブ	活動内容
イラスト	アニメ、漫画のキャラクターを描く。	ゲーム・プログラミング	タブレット端末を使い、プログラミングやゲームを作る。
室内レクリエーション	教室内で遊べる遊び、昔遊び、ボードゲーム等をする。	リサーチ	自分の好きなものを調べる。
工作	木工工作をする。	文化	書写や読書をする。
理科観察	実験や植物の観察、調べ学習をする。	インドアスポーツ	体育館でできる運動をする。
音楽	合奏、合唱をする。	フィールドスポーツ	校庭や芝生でできる運動をする。